平成 19 年度第 4 回 物理学専攻会議議事録

日時　　平成２０年２月１２日（火）１３:００より
場所　　理学部４号館１３２０号室

出席者：８９名

物　理：福山専攻主任、須藤専攻副主任、内田専攻長、常行、藤森、平野、酒井(英)、酒井（広）、宮下(精)、島野、濱口、佐藤、相原、松尾、中澤、牧島、村尾、蓑輪、柳田、山本(智)、早野、小沢、青木、初田、大塚、佐野、長谷川、岡本
原核セ：井手口、久保野、下浦、浜垣、上坂
物性研: 徳永、末元、上床、松田、家、川島、金道、加藤(岳)、柿崎、勝本、久保田、小森、中村、上田、杉野、押川
宇宙線：安田、福島、森、久野、中畑、梶田、川崎、大橋、佐々木、黒田
高エネ：森松、齋藤(直)、宮武、横谷、山本(明)、筒井
宇宙研：高橋、山崎(典)、中川、満田
生産研：羽田野、半場
素粒子セ：山下、坂本、小林
新領域: 能瀬、高瀬、溝川
ビッグバン:横山
理学系：板垣
総合文化：風間、柴田、加藤(光)、松井、吉岡、加藤(雄)
工学系：今田
医学系：宮下(保)

◎　専攻会議議事録(案)について
平成１９年１１月専攻会議議事録(案)については、原案どおり承認された。

［学生報告事項］

１．　資料に基づき、学生異動等の報告があった。
専攻主任より、学生が休学した場合、届出済みの休学期間が終了した時点で自動的に授業料の債務が発生するので、その後の届出（復学、休学、退学届）を必ず行うよう、要請があった。又、専攻主任より、海外渡航申請書は、出発前の理学系教育会議に間に合うように提出するよう要請があった。

［教務関係］

２．　学年末日程について
専攻主任より、資料に基づき、学年末における各種届出（在学期間延長、退学、休学、復学）の提出期限の確認があった。

３．　優れた業績による奨学金返還免除および総長賞について
専攻主任より、配布資料に基づき、優れた業績による奨学金返還免除候補者の選考方法について確認があった。又、平成１９年度の選考委員が提案され、承認された。
平成１９年度東京大学総長賞および理学系研究科研究奨励賞についても、昨年同様、奨学金返還免除候補者の選考方法に準じて行う旨提案があり、承認された。

［博士論文について］

４．　学位論文の審査報告について
専攻主任より、資料に基づき、理学系教育会議にて合格承認済みの課程博士 2 名の学位論文について説明があり、合格が報告された。
又、主査の柿崎教授より、資料に基づき、理学系教育会議にて合格承認済みの論文博士１名の学位論文について説明があり、合格が報告された。

５．　学位論文審査について
専攻主任より、論文提出者の共同研究者が審査委員になれない場合の条件（論文共著者）について確認があった。また、主査による審査結果報告書の書き方について確認があった。

６．　3 月定期修了予定者の決定について
平成 19 年度博士課程 3 月定期修了予定者 63 名の論文審査の結果が、六つのパラレルセッションに分かれてそれぞれの主査より報告され、全員の合格が承認された。

［修士論文について］

７．修士論文の修業年限特例による審査結果について
主査の下浦教授より、資料に基づき、修士論文の修業年限特例１名の審査結果について説明があり、理学系教育会議に合格を提案する旨報告があった。

８．専攻主任より、配布資料に基づき、平成 19 年度修士課程 3 月定期修了者 102 名の決定について提案があり、承認された。

［修士入試について］

９．専攻主任より、配布資料に基づき、平成 20 年度修士課程入学内定者の指導教員について確認があった。

１０．専攻主任より、配布資料に基づき、平成 20 年度修士課程入学試験について、合格発表以降 2 月 11 日現在で 14 名の辞退があった旨報告があった。

１１．須藤副専攻主任より、配布資料に基づき、平成 21 年度修士課程入学試験の募集要項の確認があり、英語の試験(TOEFL)について、昨年度から変更がある旨報告があった。

１２．須藤副専攻主任より、配布資料に基づき、平成 21 年度修士課程入試のための物理学専攻ガイダンスを 6 月 8 日（日）に小柴ホールで行う旨説明があり、講師の人選を始めることが報告された。

１３．須藤副専攻主任より、配布資料に基づき、平成 21 年度修士課程入試日程について提案があり、承認された。

［博士入試について］

１４．入試実施委員・岡本准教授より、配布資料に基づき、平成 20 年度博士課程入学試験について入学内定者の提案があり、委員会で決定した 3 名が承認された。

［外国人特別選考について］

１５．外国人特別選考委員・岡本准教授より、配布資料に基づき、平成 20 年度 4 月入学の外国人特別選考について内定者の提案があり、博士課程 1 名の不合格と修士課程 2 名の合格が承認された。

１６．外国人特別選考委員・岡本准教授より、配布資料に基づき、アサツー・デイ･ケー中国育英基金による留学生の外国人特別選考内定者の提案があり、委員会で決定した 1 名が承認された。

１７．留学生委員会委員長・大塚教授より、「国費外国人留学生（研究留学生）の優先配置を行う特別プログラム」による特別選考の方法について確認があり、候補者推薦のお願いがあった。

［人事について］

１８．平成 20 年度の専攻役務分担について
専攻主任より、配布資料に基づき、専攻主任選任内規制定の提案があり、承認された。

（１） 専攻主任選任内規に基づき、平成 21 年度専攻主任選出のための投票が行なわれ、宮下教授が選出された。

（２） 専攻主任より、配布資料に基づき、次期教務委員について提案があり、承認された。

（３） 専攻主任より、配布資料に基づき、次期奨学委員について提案があり、承認された。

（４） 専攻主任より、配布資料に基づき、次期就職担当委員について提案があり、承認された。

（５） 専攻主任より、配布資料に基づき、次期サブコース主任について提案があり、承認された。

［就職室より］

１９．就職担当委員･牧島教授より、資料に基づき、平成 19 年度の就職状況について報告があった。

［特任教授の大学院担当について］

２０．専攻主任より、特任教授の大学院担当について提案があり、議論した。今後、具体的な提案を受けてその都度審議していくこととなった。

［博士課程院生に対する経済支援について］

２１．専攻主任および内田専攻長より、平成２０年度から、優秀な博士課程院生に対して１年間で３０万円の経済支援を行う東京大学博士課程研究遂行協力制度が始まる旨説明があり、４月より募集・選考を行なうことが報告された。

［グローバル COE について］

２２．内田専攻長より、配布資料に基づき、グローバル COE 申請内容の説明があり、2 月 4 日に大学本部に申請書を提出した旨、報告があった。

［ソウル大学校自然科学大学との遠隔交換講義について］

２３．藤森教授より、平成 20 年度より、ソウル大学校自然科学大学とインターネットを通じた遠隔交換講義を始めたい旨提案があった。両方の大学に担当教員を置き、その教員がそれぞれ自分の大学の講義として成績をつける。今後双方で具体的な実施方法を相談して進めていくこととなった。

［その他］

２４．教務委員・常行教授より、平成 20 年度夏学期科目「物性物理学 IA」は 3 月 1 日着任予定の上田正仁教授が担当する旨提案があり、承認された。

２５．専攻主任より、平成 20 年度分専攻会議事務局費 1000 円を徴収する旨、お願いがあった。4 月の常置委員会に部局ごとに持参してもらうことにした。